熊本

熊本総局
TEL 096・352・4181
FAX 096・326・4170
熊本市中央区花畑町4-10
八代支局 0965・34・8822
人吉支局 0966・22・4022
天草支局 0969・22・2436
阿蘇支局 0967・22・0134
玉名支局 0968・72・2747
水俣支局 0966・63・2477
購読・配達のご用は (7~21時) 0120・33・0843
広告のご用は 朝日広告社 322・1601
オリコミのご用は 熊本 323・3577

きょうの天気

6~12時 降水確率 12~18時

0	熊本		0
0	阿蘇		0
0	本渡		0
0	水俣		0
0	人吉		0

熊本 西北西　水俣 北
阿蘇 西南西　人吉 北西
本渡 北東　湿度 50%

気温	最高	最低
熊本	21度	12度
阿蘇	17度	7度
本渡	21度	12度
水俣	20度	13度
人吉	20度	11度

あす

熊本 西南西　水俣 西北西
阿蘇 西南西　人吉 西
本渡 西南西　湿度 60%

10月31日
(旧9月17日)

日出	6.34
日入	17.27
月出	18.19
月入	7.36

月齢15.6

前錦町長に賠償命令

地裁 町の訴えに5300万円

錦町が発注した工事の指名外しをめぐる訴訟で敗訴した町が、園田耕輔前町長と桑原正一前助役に損害賠償を求めた訴訟の判決が26日、熊本地裁であり、原克也裁判長は前町長に請求通り約5300万円の支払いを命じた。前助役への請求は認められなかった。

判決では、同町の建設会社2社が2003~06年度の指名競争入札でほとんど指名されなかったのは、2社が前町長を町長選で支持しなかったことへの意趣返しで違法と認定。町が負った損害に「(当時の町長の)園田前町長は賠償責任がある」とした。さらに、前町長が妻に自宅を贈与したのは、敗訴した際に差し押さえを逃れるためだったとして贈与の取り消しを命じた。前助役については「指名外しにどう関与したか不明」と請求を棄却した。

町は10年2月、熊本地裁から2社に約4300万円の支払いを命じる判決を受け、遅延損害金と弁護士費用を含め、計約5300万円を支出した。

同町の森本完一町長は判決を受け「前助役について、町の主張が認められなかったので、弁護士と相談して今後の対応を決めたい」とコメントを出した。

(日高奈緒)

九州高校軟式野球 開新 きょう決勝

第40回九州地区高校軟式野球大会(九州地区高野連主催)の準決勝2試合が29日、長崎県佐世保市であった。県勢の開新は奈留(長崎)に5-3で勝ち、決勝へ進んだ。30日午前10時から津久見(大分)と対戦する。

高校で75人 ノロ感染か

玉名

県は29日、玉名市内の高校でノロウイルスによるとみられる感染性胃腸炎の集団発生があったと発表した。生徒や教職員計75人に下痢や吐き気、嘔吐などの症状があったが入院などの重症者はいない。感染源や経路は不明。

県健康危機管理課によると、症状を訴えたのは生徒74人と教職員1人でいずれも女性。生徒のうち61人は寮生だった。

26日午後8時ごろ、市内の医療機関が有明保健所に、同校の寮生3人を感染性胃腸炎と診断したと連絡。他にも診断された人がおり、検便で3人からノロウイルスが検出され、29日までに75人が下痢などの症状を訴えた。(坂本康浩)

阿蘇に雲海鮮やか

29日早朝、阿蘇谷は霧にすっぽりと包まれ、外輪山上では見事な雲海が見られた。阿蘇市山田の大観峰では、釈迦の涅槃(ねはん)像に例えられる阿蘇五岳が雲海に浮かび、観光客や写真愛好家が盛んにシャッターを切っていた。

熊本地方気象台によると、雲海は放射冷却現象によって冷やされた空気が霧となり、低い位置にとどまった時に見られる。この日、阿蘇乙姫の朝の気温は5度で平年並み。極端な冷え込みはなかったが、同気象台は「前日の雨で湿気が残り、天気の回復や風が弱いなどの条件が重なったのでしょう」。

福岡から旅行にきたという女性の2人連れは「早起きしてよかった。感動です」と朝日に映えながら刻々と変化する雲の動きに見入っていた。

(野中正治)

潮	31日・大潮		
	玉名港	三角港	水俣港
満潮	9.51	9.31	9.29
	21.40	21.17	21.10
干潮	3.26	3.14	3.12
	15.43	15.32	15.28
	本渡港	牛深港	八代港
満潮	9.37	8.38	9.30
	21.23	20.15	21.16
干潮	3.17	2.14	3.18
	15.38	14.38	15.34

女児殺害元大学生 無期懲役

「恐怖 筆舌に尽くせぬ」

地裁 両親、判決文に涙

「一生苦しみを味わってほしい」。保育園児の清水心ちゃん(当時3)を殺害したとして殺人罪などに問われた元大学生、山口芳寛被告(21)の裁判員裁判。熊本地裁は29日、求刑通り無期懲役を言い渡した。極刑を望み続けていた遺族は、娘を突然奪われた無念さをあらわにした。

熊本地裁で開かれた判決公判。左が清水心ちゃんの両親、手前が山口芳寛被告=イラスト・坂田知之さん

山口被告はこの日も黒いスーツと青いネクタイ姿。判決前には机に伏すようなしぐさを見せ、うつむき加減で証言台に立った。松尾嘉倫裁判長が「被告人を無期懲役に処する」との主文を読み上げた時も、まったく姿勢を変えなかった。

心ちゃんの両親は検察側の席で判決を聴いていたが、松尾裁判長が量刑理由の中で「父親らに助けを求めることもできない絶望的な状況で(被害者が)感じたであろう恐怖感は筆舌に尽くしがたい」とのくだりを読み上げると、父誠一郎さん(41)は、涙をこらえきれず、ハンカチで目頭を押さえ続けた。

判決後の記者会見で、誠一郎さんは「望んでいたのは死刑。満足とはいえない」としつつ、「死刑で楽になるより、一生苦しみを味わってほしいです」と唇をかみしめた。母真夕さん(39)も「求刑通りの重い判決が出たと思ったら涙が出た」と話した。

両親は初公判から被害者参加人として出廷してきた。判決後の会見で誠一郎さんは「私がいた目の前のトイレで娘が首を絞められたことや、水路で犯人が娘にしたわいせつ行為を裁判で知り、心臓が止まりそうでした」とつらい気持ちで裁判を見守ったことを明かした。最後に「私たちのような悲しい思いをする家族を増やさないよう、安全で住みやすい社会を作ってください」と頭を下げて訴えた。

山口被告側の高木絹子主任弁護人は「厳粛に受け止めている。ただ主張が受け入れてもらえなかった点があるのは残念」。山口被告は29日朝の面会時に「いかなる判決も受け止める」と話したといい、控訴については山口被告の意向を改めて確認して判断するという。熊本地検の久保浩次席検事は「犯行の計画性など、いくつかの点で検察の主張と異なるところはある」としながらも「おおむね妥当で良識にかなった判決だ」と話した。

「真実が見えない」「死刑要望は当然」

裁判員

判決後、裁判員と補充裁判員の計7人が記者会見に出席した。

裁判員を務めた感想について問われると、会社員の女性は「寝ても覚めても事件のことばかり。眠れず、つらかった」。被害者の心ちゃんの遺体の写真が頭に焼きついているという。40代の会社員男性は「遺族への同情だけで判断できない葛藤もあり、苦しかった」と公正中立の立場を貫く難しさを訴えた。

山口被告に反省を感じたかとの質問については7人全員が「感じられない」「分からない」と否定的な回答。捜査段階の供述内容と公判中の証言に一貫性がない点を挙げる裁判員が目立ち、別の女性は「真実が見えずに腹立たしく思った。しっかり罪を償ってほしい」と話した。

遺族が死刑を求めたことについて、会社員男性は「親としたら当然だと思う」。4人の子どもを持つという女性は「(遺族の)親御さんの気持ちがすごく分かった」と述べるなど同情する意見が相次いだ。

判決で「被告の(幼い女子への)わいせつ行為に対する執着心は異常なまでに強い」と非難された山口芳寛被告(21)。起訴前の4カ月間の精神鑑定で小児性愛と診断され、鑑定医は「小児性愛が犯行の原動力になった」と指摘した。そもそも小児性愛とは何か。性犯罪者の更生や治療に取り組む、民間の性障害専門医療センター(東京都)の代表理事の福井裕輝医師(43)に聞いた。

◇

小児性愛は偏った好みではなく、治療が必要な精神疾患の一種。米国精神医学会によるガイドラインでは、「患者は16歳以上で、13歳以下の子どもに性的興味を抱く」「対象となる子どもより5歳以上年上」などの条件に当てはまる場合、小児性愛と診断される。

日本では「ロリコン」といった趣味と捉えられ、精神科でも「ただの好み」と誤解されるため、なかなか正しい治療を受けられない。

センターには昨年4月から約10人が小児性愛の治療に通っている。なぜ子どもに性的興味を持つようになったのか聞き取り、自分の考えのゆがみを探る認知行動療法と呼ばれる治療で性的な衝動を抑えたり、性欲を減らすようなホルモン薬を投与したりする。子どもの時に受けた性的虐待が原因という人もいて、心の傷を癒やすことで治ることもある。

多くの患者は子どもにわいせつ行為をするのは悪いことだと認識している。事件を増やさないためにも、子どもに手を出す前に治療することが必要だ。そのためには小児性愛が治療もできる疾病という理解が不可欠だ。

小児性愛とは

専門医「治療可能な疾病」

「ゆりかご」巡り 市・国が初会合

国、具体的回答なし

熊本市の慈恵病院が運営する赤ちゃんポスト「こうのとりのゆりかご」を検証する市の専門部会と国との初の意見交換会が29日、市内であった。市は国のゆりかごへの関与を改めて求めたが「現在している取り組みを進めていく」と答えるにとどまった。

会は非公開。市によると、国にゆりかごの課題を広い範囲で研究することなど求めたが、具体的な回答はなかったという。市子ども支援課の吉永和博課長は「国との議論は初めてのことなので意味はあった」と話した。次回の開催や時期などは未定。(山本恭介)

■文化財記念の見学会

京都大学火山研究センター(南阿蘇村河陽)の本館建物が国の登録有形文化財に登録されたのを記念し、30日午前10時から正午まで、一般を対象にした見学会が開かれる。

同センターの本館は、阿蘇の烏帽子岳や杵島岳を望む小高い丘の上に、1929年に建てられた。鉄筋コンクリート、一部6階建てで現在も研究施設として使われている。昭和初期の建築様式が残り、火山をイメージした柱や幾何学模様の暖炉などのデザインに特徴がある。

■熊本市初メガソーラー

熊本市で初のメガソーラー(大規模太陽光発電設備)が29日、稼働を始めた。生産ライン製造会社の平田機工(東京)と子会社タイヘイテクノス(熊本市北区)が熊本市北区の2工場の屋根に計1メガワットの発電設備を設置。電力は九州電力に全量売電し、年間約4千万円の収入を見込む。

同設備は、平田機工熊本東工場(同区植木町岩野)が4129平方メートルで約600キロワット、同熊本工場(同区植木町一木)が2752平方メートルで約400キロワット。一般家庭約300世帯分の消費電力に相当し、総工費は約3億円という。

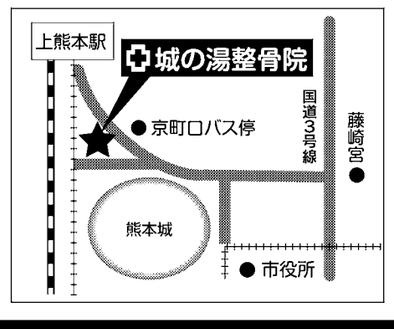
この日あった竣工(しゅんこう)式で、平田機工の平田雄一郎社長は「微力ながら負荷低減と電力不足に寄与できる」と述べて有効性を強調した。

毎月第1土曜日
味噌汁フェア
とき 11月3日(土・祝) 10:00~15:00
ところ 本社直売所 熊本営業所 同時開催
美味しい味噌汁を無料サービス
各種試食ご用意しております
※収益金の一部は、阿蘇の環境保全活動に16年間協賛しています
ヤマアの味噌は全商品 阿蘇産大豆・九州産麦・国産米を100%使用しています!!
創業文政10年 発酵以来熊本県有機農業研究会会員
エコ社会から エコ社会へ
ヤマア 松合食品株式会社
本社 熊本県宇城市不知火町松合1998 TEL0964-42-2212 FAX0964-42-2213
熊本営業所 熊本市中央区菅原町3-26 TEL096-371-2212

整骨院で治そう!

交通事故に遭った時は、最初から単独で整骨院を受診することができるのでしょうか。世間一般では、そういった問いをよく耳にしますが、整骨院は、「柔道整復師」という国家資格を有する医療従事者が治療を行い、骨折・脱臼・捻挫・打撲・挫傷等を治療範囲としており、交通事故で負傷した場合、この範囲であるならば、整骨院を受診することができます。整骨院では交通事故における自賠責保険も適用されますし、その為に必要とされる警察に提出する診断書を書く事ができます。病院からの転院、あるいは、整骨院から病院へ転院する事も可能です。事故が原因となっている通院ならば、過失割合によって異なりますが、治療にかかる費用は、保険会社から支払われる仕組みとなっています。
骨折・脱臼においては、応急処置を除いては、医師の同意が必要とされていますので、骨折・脱臼の疑いがあるものは、柔道整復師の指示の下、病院でレントゲン検査等をおすすめします。病院と整骨院を連携する事で、交通事故のダメージをできるだけ体に残さない様、医療機関、整骨院の指示のもと、適切な治療を進めていきましょう。

整骨院を受診するにあたっての交通事故治療手順
ステップ1 受診
交通事故の状況に応じて、患者様は病院と整骨院の受診を選択します。(※骨折・脱臼の場合は、応急処置を除いては医師の同意が必要となります。)現状の症状を、医師または柔道整復師に詳しく説明します。
ステップ2 警察へ診断書を提出
柔道整復師も交通事故診断書を書くことが出来ます。警察へ診断書を提出しないと人身事故扱いにならない為、自賠責保険が適用されません。必ず診断書を提出しましょう。
ステップ3 保険会社へ連絡
受診先の整骨院へ通院する旨、保険会社へ連絡します。
ステップ4 治療開始
予め、治療期間、治療箇所、受診頻度等を確認した上で、症状に合った治療法で患者様に負担がかからないよう治療を進めていきます。



城の湯整骨院 〒860-0079 熊本市西区上熊本二丁目8番43号 TEL(096)356-2381

益城町文化会館自主事業

グランプリコンサート2012
世界一の感動がここに。
パリ発・サクソフォン4銃士
パフォーマンスの魅力に満ちた見事なアンサンブルをお楽しみください。

大阪国際室内楽コンクール&フェスタ グランプリコンサート
~モーフィン・クァルテット(フランス)~
日時 平成24年11月4日(日) 会場 益城町文化会館
■開場/午後1:30 ■開演/午後2:00 ■入場料(全席自由) 一般:1,500円(当日1,800円) 高校生以下:1,000円(当日1,300円)
■主催/益城町・益城町教育委員会・(公財)日本室内楽振興財団 ■後援/熊本県民テレビ、在日フランス大使館、日本サクソフォーン協会 ■全国協賛/DaiwaHouse、TOYOTA ■全国助成/(公財)ローム ミュージック ファンデーション
益城町文化会館 ●お問い合わせ TEL.096-286-1511
HPアドレス http://www.town.mashiki.lg.jp/bunka/
●前売券完売の場合、当日券はありません。●未就学児の入場はお断りします。●障がいがある方は、優遇制度があります。詳しくはお問い合わせください。●チケット発売所/益城町文化会館・熊日プレイガイド・熊本交通センター・ムサシプラザ・益城町内各郵便局・JA上益城広安支所・のぐち酒屋(広崎)・セブン-イレブン(セブンチケット セブンコード:019-206)